

おれんじの屋根

施設長より

「知的に障がいのある人の意思の表出について」

今、障がい福祉の分野では、障がいのある人の「意思決定支援」がとても重視されています。特に知的に障がいのある人、それも障がいの重い人の意思を確認したり意思の表出を支援したりすることは簡単なことではないだろうと思います。

例えば、以前、「自由の旅」でMさんと出かけた際、江津湖公園のボートハウスで休憩して、「コーヒーがいいですか？ コーラがいいですか？ ビールもありますよ。」と飲み物を尋ねたとき、ビールのところで頷かれたので、再度本人の意思を確認してビールを注文しました。Mさんは発語がないし、自分から積極的に意思表示される方ではないので、尋ねなければ、出された、例えばコーラをおいしく飲まれただろうし、そのことで不満は表明されないかも知れない、でも、本当はビールが飲みたかった！という思いは残ったでしょう。

同じく「自由の旅」で、Sさんと大型ショッピングセンター内を歩いた際、Sさんもいい年齢のオジサンなので、昼食は気の利いたランチでもと思っていたのですが、ハンバーガーショップを見て、俄然、目が輝き、両手を重ねて「ちょうだい」というサインを出されました。ほとんど初めて目にするSさんの明確な意思表示で、ハンバーガーショップで食事することにしました。

何かの意思や要求があり、それを言葉や表情、しぐさで表す。誰もが普通にしている意思表示が、特に知的に障がいのある人の場合は容易ではなく、周りの人にも、どんな要求や意思があるのか分からないという状況も少なくありません。

前述のMさんやSさんの場合も、こちらが何も尋ねなければorその場面に行かなければ、出て来なかった要求（意思）だったろうと思います。

意思を持ちながら、周りが気づかず（周りから気づかれず）に、意思が分からないと思われる人も少なくないのではないかと思います。

以前、校長をした肢体不自由の特別支援学校では、見た目は重症心身障害児で、言語の表出はなく本人が唯一動かせる右手の人差し指で意思表示をする生徒さんがいました。支援者の手のひらに彼女の微細な指使いで文字を連ねるという方法確立し、高等部卒業後、県内の大学に進学、最終的には大学院まで進むことができました。とてもすごいことですが、周り（お母さんや担任）が彼女に明確な意思と知的な能力があることに気づき、意思の表出手段を彼女と共有できたことで初めて拓けた進路でした。

しょうぶの里でも、利用者さんがどんな思いを持っておられるか、その思いをどうすれば感じ取れるようになるか、意思決定支援についての研修や議論を通して、少しずつですが理解や具体的な検討を進めつつあるところです。前述のとおり、なかなか容易ではありませんが、まずはその人の思いを知りたい、実現させてあげたいというところを大切にしていきたいと考えているところです。



書き遊ぶ

「印鑑証明」

ゆうゆう会会長の瀬上です。

3月31日に役員会、しょうぶの里への支援と進めてまいります。

ある用で印鑑証明書が必要になり、弁護士さんからマイナンバーカードを使うとコンビニで簡単にしかも安くできると教わりました。これまでは市役所の窓口で申し込み、待合所で番号が表示されるまでじっと座って待っていました。

さて、すぐコンビニに行こうと思いましたが止めました。これまでの経験上、簡単にできるといわれてすんなりいったことはなかったので、YouTubeで『印鑑証明』と入力してみました。するとすぐ『印鑑証明書コンビニ』と出てくるではありませんか。

やっぱり！困る人が多いのでこんな動画が発信されているのです。

やってみました。『行政サービス』『お住いの市町村の証明書』『同意する』『確認』『次へ』・・・全部で17回もタッチパネルを押しました。確かに安かったけど、高齢者にとってとても簡単とは言えません、絶対に。



HAPPY WHITE DAY!

3月14日 ホワイトデーのイベントが行われました。午前中に紙コップを使った《的あてゲーム》で盛り上がり、午後からは男性利用者さんからホワイトデーのクッキーを頂きました！

その後、職員手作りの顔出しパネルで記念撮影をしました。



発射！



いつもありがとう！



いえいえ！こちらこそありがとうございます。



こっちはすよ〜

ナイスな角度です

いい笑顔です！

ハイチーズ

ちよっと照れます...

カメラはこれ？

さあ！みんなでいただきます！

給食室より

4月 イベントメニュー

- 4月 7日 手作りおやつ
- 4月12日 リクエストメニュー
- 4月13日 誕生会(ケーキ、コーヒー又は紅茶)
- 4月19日 春のピクニック弁当
- 4月28日 リクエストメニュー



《手作りおやつ》が始まります！

今月から月に一回手作りおやつを提供します。第1回目はファールトン(ヨーグルトとプルーンのホットケーキ)。

プルーンには不溶性せんい(大腸を刺激し便質を改善)と水溶性せんい(不要なものを吸着して体外へ排泄)の両方が含まれています。

※ファールトンとは、フリス・フールーニ地方に古くから伝わる伝統菓子です。



管理栄養士 厚地

医務室より

現在、風邪流行中...



桜のつばきも開き始め、過ぎしやすい季節となりました。

しょうぶの里では、鼻水・くしゃみ・咳・発熱といった風邪症状のある方が3月14日より次々と出始めました。病院受診をし、幸いにもインフルエンザやコロナウィルスの方は一人もおられず「風邪」との診断でした。食事や水分はきちんと摂取できている、各々の居室で過ごしていただいております。

一言で「風邪」と言ってもやはりウィルス感染です。季節の変わり目のこの時期、お一人お一人の体調に気を配り、一日も早く元の生活に戻るよう、看護・支援を続けてまいります。ご家族の皆様にはご心配をおかけしますが、少しずつ症状も快方に向かわれています。

利用者皆さんの元気な姿が大好きですので、全職員一丸となり頑張っていこうと思っています！



看護師 武田

《4月の行事予定》

- ☆ 3日(月) 年度始まりの会
- ☆ 6日(木) 訪問歯科
- ☆ 13日(木) 訪問歯科、誕生会
- ☆ 17日(月) 職員研修会
- ☆ 19日(水) 春のピクニック、施設内消毒
- ☆ 20日(木) 訪問歯科
- ☆ 24日(月) 職員会議、給食委員会
- ☆ 27日(木) 訪問歯科
- ☆ 29日(土) 昭和の日



※予定ですので変更になることがあります。ご了承ください。

～編集後記～

別れと出会いの季節です。この季節になると一番に思い出すのが9年前に大学進学のため県外に息子を送り出した日のことです。息子を涙し、寂しくしながら一人でも懸命に帰ったのを思い出します。

先日、古い友人と6〜7年ぶりに会いました。今の世、自由に行き来することができず、なかなか会うこともままらなかつたのですが、やっと会うことができました。当時の仲間も会流し、女五人寄れば自然と話にも花が咲き、あつという間に時間は過ぎていきました。年に一度は会おうねと約束して別れました。

また来年の桜の時期に会えたらいいな...(^_^)

～～第71号～～

令和5年3月25日発行
発行元 しょうぶの里
熊本市西区小島9丁目14-58
TEL (096) 311-4588

